



福岡県で高病原性鳥インフルエンザ (国内9例目)の疑似患畜を確認!

【農場概要】 所在地: 福岡県 宗像市
飼養状況: 肉用鶏 (約9.4万羽)

【経緯】

- 11月 24日 死亡鶏増加の通報を受け、移動自粛の要請と立入検査を実施
簡易検査において、「陽性」と判明
- 25日 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)と判明
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

**飼養衛生管理基準のチェックで不備であった事項は早急に改善し、
高病原性鳥インフルエンザなどの対策の再徹底をお願いします。**

- ★病原体の侵入防止のため、衣服や長靴の消毒、車両の消毒、防鳥ネットの破れがないかを再確認してください。
- ★鶏舎周囲、衛生管理区域周囲に石灰散布をするなど、適切な消毒を実施してください。

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上



家畜保健衛生所にご連絡ください

(その他、下記のような場合もご連絡ください)

- ・5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- ・脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

中濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。